

送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業
総合評価にかかる評価項目及び評価基準

(資料1-3)

技術提案項目			求める提案内容	評価の項目(審査の視点)	配点 (加算点)	加算点の評価方法	様式
課題	分類	提案項目					
1	設計・施工業務に関する事項	全体	構 成	<p>安定性、信頼性、保守性を考慮したシステム構築</p> <p>ア)に示す資料の提出を求めるとともに、イ)の観点から説明を求める。 ア)①全体構成図(ネットワーク構成を含む) ②構成機器一覧表(数量、仕様及びその選定理由を明記) イ)①安定性、信頼性の向上 ②保守性の向上 ③障害時、誤操作時の安全設計</p> <p>※要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案の個数で評価する。</p>	3	A : 6個以上(3点) B : 1個以上5個以下(1.5点) C : 具体的な提案がない(0点)	様式別紙2-1
2				<p>信号改修に係る対象機器の範囲とその内容</p> <p>仮に狭山ポンプ場での送水ポンプなどの増設を想定し、各種信号(AI:5点、AO:5点、DI:20点、DO:10点)を追加する場合に必要な具体的な改造対象機器数とその内容について説明を求める。</p> <p>※改修に係る対象機器の数(少ないほど優れている。)で評価する。</p>	3	改修に係る対象機器の数で評価する。対象機器の数が一番少ない者を、最上位として評価する。 2位以下の評価については、最上位者の機器の数を該当者の機器数で除した数値(比率)に配点を乗じる方式とする。(小数第2位を切捨て) A : 1位(3点) B : 2位以下は1位との比率で配点	様式別紙2-2
3				<p>信号改修に係る工数</p> <p>技術提案項目No.2と同条件における改修を行う場合の工数(工場及び現地改修の合計)について説明を求める。</p> <p>※改修に係る工数(少ないほど優れている。)で評価する。</p>	3	改修に係る工数で評価する。工数が一番少ない者を、最上位者として評価する。 2位以下の評価については、最上位者の工数を該当者の工数で除した数値(比率)に配点を乗じる方式とする。(小数第2位を切捨て) A : 1位(3点) B : 2位以下は1位との比率で配点	様式別紙2-3
4	監視制御・計算機設備	機能	<p>監視操作卓の視認性や操作性</p> <p>ア)に示す資料の提出を求めるとともに、イ)の観点から説明を求める。 ア)①監視操作卓のイメージ図 イ)①ディスプレイの視認性 ②プラント設備の操作方法 ③シートキーのスイッチレイアウトと操作性について</p> <p>※要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案の個数で評価する。</p>	5	A : 6個以上(5点) B : 1個以上5個以下(2.5点) C : 具体的な提案がない(0点)	様式別紙2-4	
5			<p>運用支援端末機の機能</p> <p>ア)に示す資料の提出を求めるとともに、イ)の観点から説明を求める。 ア)運用支援端末機で実現可能な支援機能 (AI、DXを活用した支援機能、自動運転の取組みを含む。) イ)機能の詳細</p> <p>※要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案の個数で評価する。</p>	7	A : 6個以上(7点) B : 1個以上5個以下(3.5点) C : 具体的な提案がない(0点)	様式別紙2-5	
6			<p>LCD監視操作卓の応答時間</p> <p>要求水準書第2章2(2)ク(ウ)で示す監視制御設備の応答時間について提案を求める。 各種信号毎の応答時間(最大値)とその計算書を提出すること。</p> <p>※応答時間(時間が短いほど優れている。)で評価する。</p>	7	各信号(接点信号、計測信号、積算信号、ON/OFF制御、設定値制御)について要求水準書第2章2(2)ク(ウ)で示す応答時間との比の平均値(以下「平均値」という。)を用いて評価する。 2位以下の評価については、最上位者の平均値を該当者の平均値で除した数値(比率)に配点を乗じる方式とする。(小数第2位を切捨て) A : 1位(7点) B : 2位以下は1位との比率で配点 C : 要求水準書第2章2(2)ク(ウ)の応答時間と同等(0点)	様式別紙2-6	
7	ネットワーク	機能	<p>高度なセキュリティ対策</p> <p>ア)に示す資料の提出を求めるとともに、イ)の観点から説明を求める。 ア)サイバー攻撃に対する安全設計 イ)防御機能の詳細</p> <p>※要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案の個数で評価する。</p>	3	A : 6個以上(3点) B : 1個以上5個以下(1.5点) C : 具体的な提案がない(0点)	様式別紙2-7	

8	設計・施工業務に関する事項	施工性	切替計画	監視制御設備の切替工程について提案を求める。	<p><u>新旧監視制御設備を切替える場合に、遠隔監視制御への影響が最小となる切替計画</u></p> <p>ア)に示す資料の提出を求めるとともに、イ)の観点から説明を求める。</p> <p>ア)監視制御設備の切替計画</p> <p>①遠隔監視制御に影響する範囲が少ない切替計画(影響時間を記載すること。)</p> <p>②短時間で切替</p> <p>③施工フロー図</p> <p>④工程表</p> <p>イ)各施設について遠隔監視制御が切替時に停止する時間</p> <p>※各施設における遠隔監視制御が不可となる停止時間(最大値)で評価する。</p>	5	A : 2時間未満 (5点) B : 2時間以上8時間未満 (2.5点) C : 8時間以上 (0点)	様式別紙2-8	
9				計算機設備の早期切替えについて提案を求める。	<p><u>新旧計算機設備の切替えを早期に完了する切替計画</u></p> <p>ア)に示す資料の提出を求めるとともに、イ)の観点から説明を求める。</p> <p>ア)計算機設備の切替計画</p> <p>①計算機設備の更新を優先して行い、切替えを早期に完了することが可能な切替計画</p> <p>②施工フロー図</p> <p>③工程表</p> <p>イ)計算機設備の切替えが完了する時期(既設計算機設備が停止可能となる時期)</p> <p>①データ欠測が可能な限りない切替え</p> <p>※切替時期について、遠隔監視制御に影響しない実現性のある具体的な計画(早期であるほど優れている。)で評価する。</p>	5	A : 令和9年度末までに更新(5点) B : 令和10年度中に更新(2.5点) C : 令和11年度中に更新(0点)	様式別紙2-9	
10	維持管理業務に関する事項	維持管理業務計画	維持管理業務期間中の補修計画について提案を求める。	<p><u>維持管理業務における最終年度の補修計画</u></p> <p>ア)に示す資料の提出を求めるとともに、イ)の観点から説明を求める。</p> <p>ア)維持管理業務計画書(補修部品と周期を含む。)</p> <p>イ)維持管理業務終了時に、より良好な状態で引渡しが可能となる補修計画</p> <p>※維持管理業務における最終年度の補修内容(交換部品が多いほど優れている。)で評価する。</p>	3	A : 監視制御設備、計算機設備、アクアネット大阪の全ての部品を交換(3点) B : 監視制御設備、計算機設備、アクアネット大阪の主要部品を交換(1.5点) C : AとB以外(0点)	様式別紙2-10		
11				補修部品調達能力	補修部品の調達体制について提案を求める。	<p><u>補修部品の調達能力</u></p> <p>維持管理業務計画書でリストアップする補修部品について、緊急時にも対応できるように在庫管理(手配即納も可)がなされているか提案を求める。</p> <p>(手配即納とは納入業者から迅速に手配、現場納入できる体制が確立されていることをいう。)</p> <p>※補修部品の調達能力を在庫管理の有無(在庫する部品が多いほど優れている。)で評価する。</p>	3	A : 全ての部品を在庫管理(3点) B : 主要部品のみ在庫管理(1.5点) C : AとB以外 (0点)	様式別紙2-11
12				故障時対応	システムの異常時において、迅速な復旧を目的とした実施体制と故障時の対応について提案を求める。	<p><u>本事業で整備した設備の故障時などにおける、故障調査及び緊急時対応が可能な保守拠点</u></p> <p>保守拠点について提案を求める。(保守拠点から送水管理センターまでの直線距離を記載すること。)</p> <p>※保守拠点から、送水管理センターまでの直線距離で評価する。</p>	3	A : 50km未満(3点) B : 50km以上100km未満(1.5点) C : 100km以上(0点)	様式別紙2-12
13	施工実績に関する事項	工事成績点に係る減点	大阪府又は大阪広域水道企業団発注(単価契約によるものを除く。)の電気工事で、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間において完成検査を受け、工事成績点70点未満と判定された実績の有無	大阪府又は大阪広域水道企業団発注工事における工事成績点の減点・70点未満(過去1か年度の取得成績点)	-1		申請の必要なし		
加算点合計					50				

技 術 提 案 書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号	
------	--

※管理番号は記入しないでください。

課題 1

全体の構成に関する提案

本事業で構築する全体システムの構成について提案を求める。

〔技術提案について〕

安定性、信頼性、保守性を考慮したシステム構築

ア) に示す資料の提出を求めるとともに、イ) の観点から説明を求める。

- ア) ①全体構成図（ネットワーク構成を含む。）
②構成機器一覧表（数量、仕様及びその選定理由を明記）
- イ) ①安定性、信頼性の向上
②保守性の向上
③障害時、誤操作時の安全設計

※要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案の個数で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

<全体構成図に関する事項>

- ・事業対象範囲がすべて記載されていること。
- ・事業対象及び事業対象外設備が分かるように記載すること。
- ・システム（設備・機器など）を冗長化する場合は、冗長であることが分かるように記載すること。
- ・全体構成図上に記載できない内容については別紙資料を添付すること。

<機器一覧表に関する事項>

- ・施設単位の数量が分かるように記載すること。
- ・機器単位の数量が分かるように記載すること。

<安定性、信頼性向上に関する事項>

- ・安定性、信頼性を向上させるためのシステム構成を具体的に記載すること。

<保守性の向上に関する事項>

- ・保守性を向上させるための構成を具体的に記載すること。

<障害時、誤操作時の安全設計に関する事項>

- ・障害時、誤操作時の安全設計を施す機器を記載し、安全設計内容を具体的に記載すること。

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。

なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。

また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技 術 提 案 書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号	
------	--

※管理番号は記入しないでください。

課題 2

全体の構成（信号改修）に関する提案

信号改修について提案を求める。

〔技術提案について〕

信号改修に係る対象機器の範囲とその内容

仮に狭山ポンプ場での送水ポンプ等の増設を想定し、各種信号(A I : 5点、A O : 5点、D I : 20点、D O : 10点)を追加する場合に必要な具体的な改造対象機器数とその内容について説明を求める。

※改修に係る対象機器の数（少ない程優れている）で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

- ・ 上記信号追加を行うにあたり、改造が必要な機能について、図面などを用いて具体的に記載すること。
- ・ 事業者及び企業団が上記信号の追加を行うにあたり、改造を行う機器を記載すること。
- ・ 上記改造を要求水準書 第2章2（3）オに記したエンジニアリング機能を具備した機器（以下、エンジニアリング装置という。）以外で事業者により改造が必要な機器も記載すること。
- ・ エンジニアリング装置において、改造可能な内容（計測及び制御等の信号の追加や削除、工学値等のパラメータの変更が可能な信号の種別など。）を明記すること。
- ・ エンジニアリング装置による改造方法について、手順書を添付すること。
- ・ 手順書は設定画面及び手順がイメージできる資料とすること。
- ・ エンジニアリング装置により企業団が改造を行う際には、事業者の立会いが不要であること。

【配点計算例】

- ・ 実際に作業する機器を対象機器としてカウントする。
- ・ 2者からの提案があった場合
- ・ 配点算出は、小数第2位を切捨て

事業者	改造機器数	
A	10	最上位者=最高得点 (3点) 2位=A/B*3= (2.3点)
B	13	

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。
 なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。
 また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技 術 提 案 書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号	
------	--

※管理番号は記入しないでください。

課題 3

全体の構成（信号改修）に関する提案

信号改修について提案を求める。

〔技術提案について〕

信号改修に係る工数

技術提案項目 課題2と同条件における改修を行う場合の工数（工場及び現地改修の合計）について説明を求める。

※改修に係る工数（少ない程優れている。）で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

- ・ 事業者が改修する場合の工数を算出すること。
- ・ 改修工数は設計、製作、工場試験、現地改修、現地調整を行う工数とする。
- ・ 事業者は改修にあたりエンジニアリング装置を使用してもよいが、前項と同様に設計、製作、工場試験、現地改修、試験調整を行う工数とすること。
- ・ 工数を算出するにあたり、体制や各工程のフロー図などを用いて、改修工程ごとの工数及び説明を記載すること。
- ・ 工数は人数×時間〔単位：時間〕で算出し、内訳を記載すること。
なお、小数第1位を切上げとする。

【配点計算例】

- ・ 2者からの提案があった場合
- ・ 配点算出は、小数第2位を切捨て

事業者	工数	
A	100	最上位者＝最高得点（3.0点）
B	133	2位＝A/B*3.0＝（2.2点）

（注）各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。
 なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。
 また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技 術 提 案 書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号	
------	--

※管理番号は記入しないでください。

課題 4

監視制御・計算機設備の機能に関する提案

監視操作卓の監視操作性について提案を求める。

〔技術提案について〕

監視操作卓の視認性や操作性

ア) に示す資料の提出を求めるとともに、イ) の観点から説明を求める。

ア) ①監視操作卓のイメージ図

イ) ①ディスプレイの視認性

②プラント設備の操作方法

③シートキーのスイッチレイアウトと操作性について

※要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案の個数で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

<監視操作卓のイメージ図について>

- ・ 監視操作卓の外観や構成について、図面などを用いて具体的に記載すること。
- ・ 送水管理センター及び送水管理サブセンターの監視操作卓の仕様について記載すること。

<ディスプレイの視認性について>

- ・ 監視操作卓の配置やディスプレイの仕様や位置に関して、図面などを用いて具体的に記載すること。
- ・ ディスプレイの視認性について、具体的に記載すること。

<プラント設備の操作方法について>

- ・ 監視操作卓から各施設のポンプ設備の運転、停止やバルブ設備の開、閉操作をする手順を、図面などを用いて具体的に記載すること。

<シートキーのスイッチレイアウトと操作感について>

- ・ シートキーのスイッチレイアウトについて、図面などを用いて具体的に記載すること。
- ・ 既設シートキーの操作感を実現するための具体的な手法を記載すること。

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。

なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。

また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技術提案書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号

※管理番号は記入しないでください。

課題 5

監視制御・計算機設備の機能に関する提案

運用支援端末機の機能について提案を求める。

〔技術提案について〕

運用支援端末機の機能

ア) に示す資料の提出を求めるとともに、イ) の観点から説明を求める。

- ア) 運用支援端末機で実現可能な支援機能
(A I、D Xを活用した支援機能、自動運転の取組みを含む。)

イ) 機能の詳細

※要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案の個数で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

<運用支援端末機で実現可能な支援機能について>

- ・支援機能の詳細について図面などを用いて具体的に記載すること。
- ・支援機能は、企業団の遠隔監視業務をより効率的に行える機能とし、機能詳細を図面などを用いて具体的に記載するとともに効果について定量的又は定性的に記載すること。

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。

なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。

また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技術提案書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号

※管理番号は記入しないでください。

課題 6

監視制御・計算機設備の機能に関する提案

監視操作に関する応答速度について提案を求める。

〔技術提案について〕

LCD監視操作卓の応答時間

要求水準書第2章2(2)ク(ウ)で示す監視制御設備の応答時間について提案を求める。
各種信号毎の応答時間(最大値)とその計算書を提出すること。

※応答時間(時間が短いほど優れている)で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

- ・要求水準書に記載の応答時間は既設LCD監視操作卓の最大値である。
- ・送水管理センター及び送水管理サブセンターのLCD監視操作卓の応答時間について、信号種別ごとに記載すること。なお、小数第2位を切上げとする。
- ・応答時間に加えて表示部に表示されるデータの更新周期(秒)(最大値)を記載すること。なお、小数第2位を切上げとする。

【比率および配点の計算例】

- ・2者から提案のあった場合
- ・比、比率及び平均値の算出は小数第3位を切上げ
- ・配点算出は小数第2位を切捨て

信号種別	要求水準で示す応答時間	提案A	比
接点信号	2.4秒	0.6秒	0.25
計測信号	2.4秒	1.5秒	0.63
積算信号	2.4秒	2.3秒	0.96
ON/OFF制御信号	3.3秒	1.0秒	0.31
設定値制御信号	3.3秒	2.6秒	0.79

平均値 : 0.59 最上位者 = 最高得点 (7点)

信号種別	要求水準で示す応答時間	提案B	比
接点信号	2.4秒	0.7秒	0.30
計測信号	2.4秒	1.4秒	0.59
積算信号	2.4秒	2.1秒	0.88
ON/OFF制御信号	3.3秒	1.8秒	0.55
設定値制御信号	3.3秒	2.5秒	0.76

平均値 : 0.62 2位 = (A/B) * 7
= (0.59/0.62) * 7 = (6.7点)

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。
なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。
また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技術提案書

事業名:送水管理センターほか監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号

※管理番号は記入しないでください。

課題 7

ネットワークの機能に関する提案

高度なセキュリティ対策について提案を求める。

〔技術提案について〕

高度なセキュリティ対策

ア) に示す資料の提出を求めるとともに、イ) の観点から説明を求める。

- ア) サイバー攻撃に対する安全設計
- イ) 防御機能の詳細

※要求水準書を上回り、実現性及び有効性がある提案の個数で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

<サイバー攻撃に対する安全設計について>

- ・サイバー攻撃に対する安全設計について、対象設備とその内容を具体的に記載すること。

<防御機能の詳細>

- ・サイバー攻撃に対する防御機能の詳細について、対象設備ごとに具体的に記載すること。

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。

なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。

また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技 術 提 案 書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号	
------	--

※管理番号は記入しないでください。

課題 8

施工性（切替計画）に関する提案

監視制御設備の切替工程について提案を求める。

〔技術提案について〕

新旧監視制御設備を切替える場合に、遠隔監視制御への影響が最小となる切替計画

ア) に示す資料の提出を求めるとともに、イ) の観点から説明を求める。

ア) 監視制御設備の切替計画

- ①遠隔監視制御に影響する範囲が少ない切替計画（影響時間を記載すること。）
- ②短時間での切替
- ③施工フロー図
- ④工程表

イ) 各施設について遠隔監視制御が切替時に停止する時間

※各施設における遠隔監視制御が不可となる停止時間（最大値）で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

<監視制御設備の切替計画について>

- ・監視制御設備の切替えに関する詳細工程を記載すること。
- ・施工フロー図などを用いて、遠隔監視制御への影響範囲、影響時間を記載すること。
施工フロー図などは、遠隔制御が停止する時間が最大となる施設を対象とすること。

<遠隔監視制御が切替時に停止する時間について>

- ・対象施設は別紙9「信号点数一覧表」表1-「企業団施設 信号点数」の施設において、送水管理センターからの遠隔監視制御が停止する時間を算出して結果を記載すること。
- ・切替時に停止する時間は、想定される時間の最大値とすること。
- ・切替時に停止する時間が最大となる施設名称を記載すること。
- ・停止時間[単位：時間]は小数点以下第1位を切上げとする。

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。
 なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。
 また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技 術 提 案 書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号	
------	--

※管理番号は記入しないでください。

課題 9

施工性（切替計画）に関する提案

計算機設備の早期切替えについて提案を求める。

〔技術提案について〕

新旧計算機設備の切替えを早期に完了する切替計画

ア) に示す資料の提出を求めるとともに、イ) の観点から説明を求める。

ア) 計算機設備の切替計画

- ① 計算機設備の更新を優先して行い、切替えを早期に完了することが可能な切替計画
- ② 施工フロー図
- ③ 工程表

イ) 計算機設備の切替えが完了する時期（既設計算機設備が停止可能となる時期）

- ① データ欠測が可能な限りない切替

※切替時期について、遠隔監視制御に影響しない実現性のある具体的な計画（早期であるほど優れている。）で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

<計算機設備の切替計画について>

- ・ 計算機設備の更新を優先した切替計画を記載すること。
- ・ 施工フロー図や工程表により、切替計画を具体的に記載すること。

<計算機設備の切替えが完了する時期について>

- ・ 既設計算機設備のデータベース装置が停止可能な時期を完了時期とすること。
- ・ 切替時にデータ欠測が生じる場合は、欠測期間を記載すること。

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。

なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。

また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技術提案書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号

※管理番号は記入しないでください。

課題 10

維持管理業務計画に関する提案

維持管理業務期間中の補修計画について提案を求める。

〔技術提案について〕

維持管理業務における最終年度の補修計画

ア) に示す資料の提出を求めるとともに、イ) の観点から説明を求める。

ア) 維持管理業務計画書 (補修部品と周期を含む。)

イ) 維持管理業務終了時に、より良好な状態で引渡しが可能となる補修計画

※維持管理業務における最終年度の補修内容 (交換部品が多いほど優れている。) で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

- ・補修部品、予備品の方針 (品目、数量、保管方法) について記載すること。
- ・機器単位で部品供給 (代替部品含む。) の可能な期間を記載すること。
- ・機器単位で補修計画を作成すること。
- ・維持管理計画書 (点検及び補修の内容、周期) を添付すること。
- ・維持管理業務における年度毎の維持管理に要する概算費用を記載すること。

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。

なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。

また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技術提案書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号

※管理番号は記入しないでください。

課題 11

補修部品調達能力に関する提案

補修部品の調達体制について提案を求める。

〔技術提案について〕

補修部品の調達能力

維持管理業務計画書でリストアップする補修部品について、緊急時にも対応出来るように在庫管理（手配即納も可）がなされているか提案を求める。

（手配即納とは納入業者から迅速に手配、現場納入出来る体制が確立されている事をいう。）

※補修部品の調達能力を在庫管理の有無（在庫する部品種類が多い程優れている。）で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

- ・維持管理業務計画書でリストアップする補修部品において、在庫管理の有無について記載すること。

（注）各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。
なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。
また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。

技術提案書

事業名:送水管理センターほか 監視制御・計算機システム更新維持事業

管理番号

※管理番号は記入しないでください。

課題 12

故障時対応に関する提案

システムの異常時において、迅速な復旧を目的とした実施体制と故障時の対応について提案を求める。

〔技術提案について〕

本事業で整備した設備の故障時などにおける、故障調査及び緊急時対応が可能な保守拠点

保守拠点について提案を求める。

(保守拠点から送水管理センターまでの直線距離を記載すること。)

※保守拠点から、送水管理センターまでの直線距離で評価する。

【資料提出にあたっての留意事項】

- ・保守拠点とは、故障対応が可能な技術者が所属している拠点のことである。
- ・対象設備、施設名、保守拠点等を明記した維持管理体制表を添付すること。

(注) 各項目について、現場に即した多面的な検討を行い、具体的に記載すること。

なお、必要に応じて検討図等の添付も可とする。

また、入札参加者名を特定できる内容又は名称を記載しないこと。